

見本

令和3年度入学試験問題

人間発達科学部 発達教育学科

一般選抜 前期日程

小論文

問題冊子

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないこと。
- 2 この問題冊子は表紙を入れて全部で3ページ、解答用紙は2枚、下書き用紙は2枚である。試験開始の合図があってから確認すること。
なお、試験問題に文字などの印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れなどがあつた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
- 3 試験開始後に、解答用紙の指定欄に受験番号を算用数字で記入すること。
氏名を書いてはいけない。
- 4 解答は全て解答用紙に横書きで記入すること。指定された解答用紙以外に記入した解答は、採点の対象としないので注意すること。
- 5 試験終了後、問題冊子および下書き用紙は持ち帰ること。

問題1

文部科学省は、全国的に子どもたちの学力状況を把握する「全国学力・学習状況調査」を平成19年度から実施している。

資料は、全国の小学校6年生を対象として平成19年度に実施された「小学校算数」の面積に関する問題である。調査問題は、主として「知識」に関する問題（A問題）と、主として「活用」に関する問題（B問題）からできている。

(a) はA問題で、平行四辺形の面積を求める公式を理解し、面積を求めることができるかどうかをみる問題であり、正答率は96.0%であった。

(b) はB問題で、与えられた条件を基に地図を観察して図形を見だし、面積を比較して説明することができるかどうかをみる問題であり、正答率は18.2%であった。

資料を参考に、以下の問いに答えなさい。

- (1) (a) と (b) の正答率の違いはなぜ起きたのか、あなたの考えを400字以内で述べなさい。
- (2) (a) と (b) の正答率の違いを踏まえ、あなたが教師であったら子どもたちに対し、どのような学習指導を心がけたいと思うか、400字以内で述べなさい。

なお、資料に関しては一部書き改めた部分がある。

資料

著作物引用箇所のため非公表

出典：文部科学省 国立教育政策研究所「平成19年度 全国学力・学習状況調査 【小学校】報告書」2008年から一部抜粋・改変

問題2

以下の資料を読み、問いに答えなさい。

- (1) 資料の文章と図から、著者の主張について要旨を200字以内で述べなさい。
- (2) 資料から、「家事能力の性差認識」についてどのように解釈できるか、根拠を示しながらあなたの考えを600字以内で述べなさい。

なお、資料に関しては一部書き改めた部分がある。

資料

著作物引用箇所のため非公表

※1 「有意」…統計上、偶然に起こったとは認めがたいこと

出典：渡邊大輔「解釈を中心にした社会統計教育の可能性—分析してみることと解釈すること—」コンピュータ&エデュケーション，34巻，p.12-17，2013年から一部抜粋・改変

下書き用紙

見本

下書き用紙

見本